

データを生かし、
使いこなす、
社会人のための
新しい学びがはじまる――

ECONOMICS 経済学 DATA SCIENCE

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

横浜国立大学大学院
国際社会科学府 経済学専攻
博士課程前期・後期

横 浜国立大学大学院の国際社会科学府では、現在社会で活躍中している方々に向けて、経済学の専門性とデータサイエンスに必要な情報処理・統計分析能力を身につける、新しい学びの場を提供しています。

データサイエンスを活用するために必要なスキルを磨きつつ、経済学の学術的知見も修得し、新たな高度人材養成にとって必須な修士号（博士課程前期）、高度な研究能力を示す博士号（博士課程後期）の取得をめざすことができます。

2つのコース（博士課程前期／後期）

経済 Data Science (DS) コース

01 高度なデータ分析スキルを磨く

企業の調査研究職や官公庁の政策担当などに活用できる、専門性の高いスキルを磨くコースです。データ分析の基礎である経済数学、数理統計、計量経済学を学ぶとともに、専門科目（経済統計、数理統計学、マイクロデータサイエンス、マクロデータサイエンス）や理工学府の提供科目も学修することができます。

※修士論文もしくは博士論文研究基礎力考査での修了を選択可

修得する能力

- データサイエンスの高度な技能（数理・統計・計量分析等）
- 大規模データを用いた経済・社会問題の分析

地域政策 Data Science (DS) コース

02 地域課題の実態分析や解決策提案スキルを鍛える

自治体実務担当者、官公庁の政策担当等で今後求められる地域課題の分析力・課題解決のための提案力を鍛えるコースです。経済 DS コース同様、データ分析のための基礎教育を学ぶとともに、地方財政学、農業政策、地域経済政策、社会福祉政策などの地域の現実を重視する大学院専門科目を学修します。

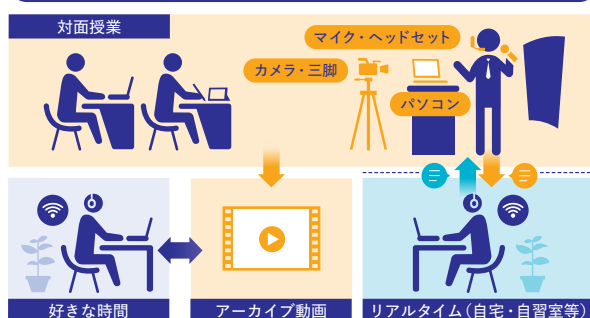
修得する能力

- DSの基礎的技能（データ処理、可視化等）
- 地域政策領域の諸問題を経済学的に分析する能力
- 学術的知見に基づく地域政策課題の実態分析や解決策の提案力

多忙な社会人でも両立できる柔軟な学び

オンラインを効果的に取り入れた「ハイフレックス」方式の授業

本コースのハイフレックス型授業

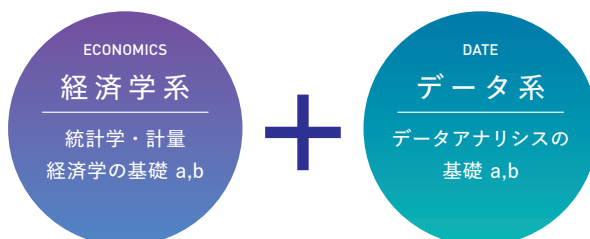


多忙な社会人が無理なく学べるよう、オンラインとリアルを融合したハイフレックス方式を導入しています。受講生の希望に応じて、Zoom や Teams などのシステムを使用して教室での授業に参加できるほか、アーカイブされた動画を好きな時間に視聴することで講義を履修することもできます。

専門外でも安心の「リスキリング基礎教育」

※博士課程前期のみ

導入となるリスキリング基礎教育



入学後の1年次春学期に、経済学で用いられるデータ分析の基礎的な内容を学修する「リスキリング基礎教育」を用意しています。大学院の学びはレベルが高いのでは？と感じる人でも無理なくついていけるように配慮されており、確実に知識やスキルを身につけていくことが可能です。

リスキリングの特設サイトはこちら



業務で集計しているデータに
本当に価値があるのか
確かめたい横浜国立大学大学院 国際社会科学府
経済学専攻 博士課程前期
経済 Data Science(DS)コース

加藤研究室 東芝勤務

前田 寿孝さん(40)

なぜリスクリングを？

私は企業の人事部門に所属しており、従業員について蓄積されたデータをより有効に業務に生かすため、データ分析や統計理論を体系的に学びたいと考えて、リスクリングを志しました。大学生の頃は文系で、数学も数IIBまでしかやっていなかったのですが、授業についていけるかどうかについては不安もありましたが、基礎的な部分から勉強できるカリキュラムでもあり、やってみればなんとかなったように思います。

研究分野は？

昨今、企業も社会も人的資本に対する投資を重要視していて、人事部門はエンゲージメントの数値を上げるのにやっきになっています。しかし、それが実際

にどれくらい市場で評価されているかについては疑問がありました。そこで、企業の統合報告書に従業員エンゲージメントの値を記載した場合、株価がどのように反応するかを分析して研究しました。人の気持ちや働きやすさなど、ある意味でふわっとした指標を数値で解釈するのは面白いのですが、エンゲージメント自体の定義づけや、仮説通りに数値が出ないことには苦労しました。

リスクリングを通じてよかったことは？

仕事で課題に思ったことを大学院で学術的、理論的に解釈し、また仕事に生かすことができました。職場と大学院という二つの場所があることで理解が深まり、机上の空論で終わらない、現実社会と接続した学びができたと思います。教員や現役の学生とのコミュニケーションもいい刺激になりました。

なぜリスクリングを？

私の業務は、農業の現場から上がる声を集約し、国に政策提言を行うことです。もちろん生の声を聞くことは大事ですが、どうしても定性的なものとなります。提言を行うにあたり、ヒアリングだけでは客観性や定量性という面で十分と言えないのではないかと疑問に感じたことが学び直しのきっかけです。

研究分野は？

現場との兼ね合いから、農地の取引を研究テーマに選びました。土地の貸し借りや売買は、通常はお互いに知った者同士で行われるものですが、知らない相手との間でも成立することがあります。こういった場合、どんな理由と条件で取引されているのかを分析しました。研究を通してデータ活用の方策を考え、また

プログラムに手を加えることで新たな分析を可能としていくというステップは、普段の業務にも生かすことができました。体系的な整備されたデータがなく、データ化する泥臭い作業が多かったことと、農地の取引に関する研究はやり尽くされた感があり、新しい視点を持たせるのに多少、苦労しました。

リスクリングを通じてよかったことは？

私の所属していた地域政策 DS コースでは、ワークショップの形で社会人同士がオンライン上で研究の進捗状況を発表する時間があり、単位取得しやすいようなサポート体制が整っていました。こうした場で横のつながりが形成できたこともありがたかったです。社会人として自分が持つ技術やスキルのほか、漠然とした不安についてもリスクリングを通じて学ぶことで、頭が整理できたように思います。

定量的で説得力のあるデータを
扱える技術を身につけたい横浜国立大学大学院 国際社会科学府
経済学専攻 博士課程前期
地域政策 Data Science(DS)コース

池島研究室 全国農業会議所勤務

佐藤 雄太さん(33)

なぜリスクリングを？

部署異動によって仕事内容が大きく変わり、観光系の仕事に従事することになりました。未経験の業務にかかわるにあたり戸惑いもあったところ、上司からリスクリングの存在を教えてもらい、データサイエンスというツールをもとに観光や地域政策について学ぶことに意欲を持ちました。仕事との両立には少し不安があったので、録画した講義で履修できることも決め手のひとつでした。

研究分野は？

日本のみならず世界各地でオーバーツーリズムが生じている今、混雑の発生をどう把握するかに興味がありました。そこで、全国の観光地を対象にした観光客の混雑度合いや偏在度合いを研究しました。実

際に業務で使っているデータを使って研究できたので、仕事の延長線上として取り組むことができ、また業務へのフィードバックもしやすかったです。研究が仕事に直結する反面、学術的な価値を生み出すという点で苦戦したところもありましたが、実践的な場で新しい分析手法を扱えたので、データ分析の知見は大きく深められました。

リスクリングを通じてよかったことは？

学部生からそのまま大学院に進学するより、社会人を経験した今学び直す方が、分析結果や研究結果を実際の社会に反映する面白さを味わいやすいのかなと思います。大学院で議論し、研究し、それを仕事に反映し、最終的に社会実装していく面白さが、仕事と学びを両立するリスクリングならではの価値だと思います。

地域政策とデータを掛け合わせ
未経験の観光業に生かしたい横浜国立大学大学院 国際社会科学府
経済学専攻 博士課程前期
地域政策 Data Science(DS)コース

池島研究室 QUICK 勤務

古屋 和樹さん(28)

入試情報 INFORMATION

募集人員

Recruitment
Personnel

募集人員

経済学専攻 若干名

選抜方法*

出願書類、小論文、
口述試験の内容を総合して合否を決定

最新の入試情報は必ず大学院サイトより募集要項をご確認ください。

※博士課程前期



教育訓練給付制度

The educational
training benefits

国際社会科学府経済学専攻 経済 DS コース／地域政策 DS コース
(リスキング特別入試入学者) は、厚生労働省の「一般教育訓練
講座」に指定されています。

教育訓練給付制度とは、働く方々の主体的な能力開発やキャリア形
成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的として、厚
生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、受講費用の一部
が支給されるものです。

※支給資格の有無及び詳細については、ハローワークへ照会してください。

本学の場合

教育訓練経費
(初年度総額)

817,800円

支給額

100,000円

学 費

Tuition

初年度納付金

入学金

282,000円

授業料

前期 267,900円

後期 267,900円

初年度総額

817,800円

※入学科及び授業料は、改定される場合があります。

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

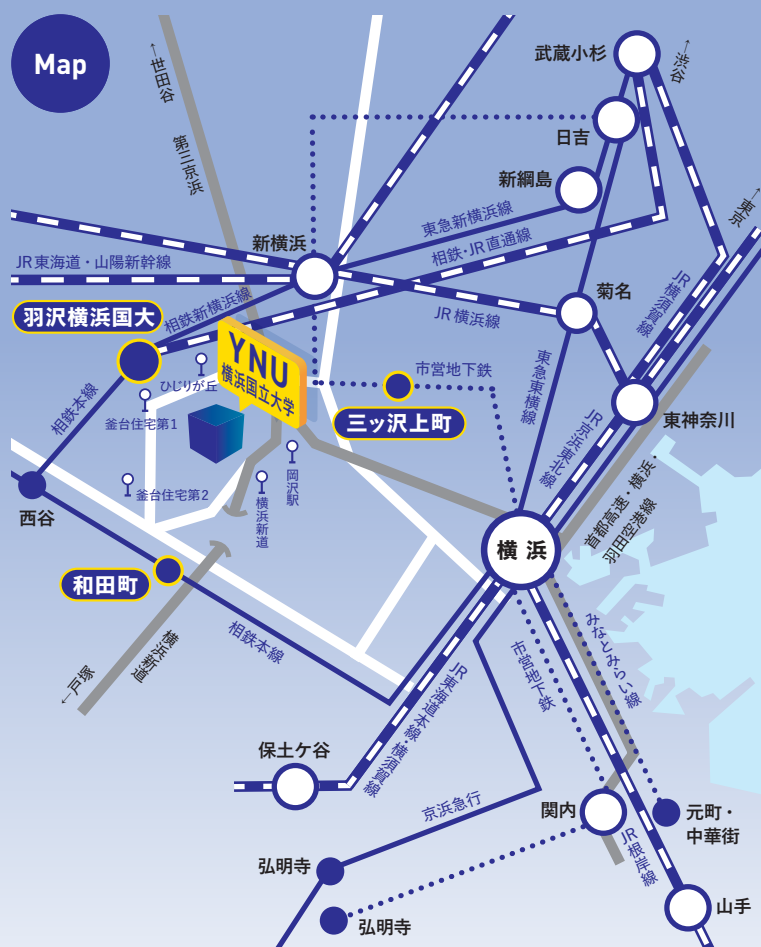
主な就職先

Career

リスキング以降のキャリアとしては、現在の勤務先で学んだスキ
ルを活かしていく以外にも、国内外の博士後期課程への進学、高度
専門的職業人としてシンクタンク、国際機関、行政機関、金融機関、
民間企業などへの就職が見込まれます。

Access

- 横浜駅から相鉄バス・横浜市営バス
[約15分・「横浜国立大学正門前」下車]
- 横浜市営地下鉄「三ツ沢上町駅」[徒歩約16分]
- 相鉄線「和田町駅」[徒歩約20分]
- 相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線「羽沢横浜国大駅」[徒歩約15分]



YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

横浜国立大学大学院
国際社会科学府 社会科学系事務部大学院学務係

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-4

[窓口取扱時間] 8:30 ~ 12:45 / 13:45 ~ 17:00

E-mail : int.gakumu-all@ynu.ac.jp TEL : 045-339-3656